

文化系学習のアウトプット

背景・目的

音楽科文化系は昨年創設 20 周年を迎え、全国の音楽大学に先駆けて音楽を広く文化の中にとらえ、研究し、また創作活動を行って発信するユニークな教育を行ってきた。卒業生達はメディア・放送、音響・舞台、教育などの分野の他、地域活性、地域連携などさまざまな形で、文化系における学習を生かしている。

本教育推進研究においては、この文化系における学生達の学習成果を包括的に公開し、実技系に対してイメージの湧きにくい文化系の全容を広く学外へ発信すると同時に、学生達自身にも音楽文化の幅広さを改めて見直し、テーマの多様性を実感することにより、今後の活発なテーマ開拓の契機となることを目的とする。

実施内容

日時:2012年2月8日(水)18:30 開会
 会場:仙台市青年文化センター・交流ホール
 内容: 第1部 3年生共同制作作品の作品発表
 第2部 4年生音楽文化専攻卒業論文発表・
 応用制作専攻卒業制作作品発表



結果及び考察

約 80 名の聴衆の中には、学生や本学の関係者ではない一般のお客様や高校生も多く含まれ、熱心にお聴き下さったことが、発表した学生達自身にとって大きな収穫であった。一般公開したことに対する賛辞を下されたアンケート回答や、閉会后、熱心に学生に質問して下さいった新聞社の方の質問内容、卒業生との交流会で先輩達から寄せられるコメントなど、ひとつひとつが学生達にとって自らの学びをふりかえり、今後の道筋をつける大きな手助けとなった。コロキウムで文化系の全容を外部の方の目にさらすことにより、一貫した文化系の教育理念の本質と共に、柔軟に変容し続ける文化系の姿を、改めて客観的にとらえ、発信することができたと考える。